

夢 現

～ 自分と向き合う ～

愛西市立八開中学校
2年学年通信
令和3年5月31日
No. 6 (道徳)

 「誇りのもてる学校にしていくために大切なことは何か考えよう」

～道徳「巣立ちの歌が聞こえる」を通して考えました～

「私」がS中学校に転入したとき、S中は「荒れた学校」でした。同じクラスに前の学校でいっしょだった石丸さんが偶然おり、「私」はこの状況をなんとかしたいと相談します。けれど石丸さんは、転校先の学校に合わせるしかないと言い、「私」も諦めました。しかしその後、市の体育大会で、他校の生徒から屈辱的な扱いを受けたことをきっかけに、石丸さんたち何人かは、放課後に校舎の掃除を始めます。その動きはだんだんとクラスだけでなく学校中に広まり、問題を起こしていた生徒たちも参加するようになりました。そして5か月後、卒業式では皆で高らかに校歌を歌いあげたのでした。授業では、汚れた壁を拭き始めたときの思いに着目しながら、テーマについて考えていきました。

●● ●●くん

自分の学校に誇りをもつには、何か一つ他の学校にはない特有のよさを創っていくことが大切だと思った。なぜなら、何か一つでももっていれば、それを誇りとして掲げられると思った。

●● ●●さん

自分は、何か一つのことでも「みんなで心から」取り組むことが好きだし、大事だと思う。どうしてもやる気の人と、のり気でない人が出てくるから、のり気でない人にもやる気を出してもらえるような取り組み方、校風にしていきたい。それが主体的？というのかなと思う。みんなで何かをやり遂げるのは大変かもしれないけど、達成感がすごいと思うから、そういうクラス、学校、部活動にしたい。

●● ●●くん

誇りのもてる学校にしていくためには、生徒ひとりひとりがこの学校の生徒だと自覚をもち、一致団結して、ひとつの目標に向かって努力することが大切だと思った。

●● ●●くん

誇りのもてる学校にするためには、自ら行動することが大切だと思った。自ら行動することで、後輩たちの手本となり、受け継がれていくと思う。

●● ●●さん

自分も、誇りのもてる学校にしていくために、自分から進んで行動していきたい。

●● ●●さん

生徒会として、「3つのモットー」は特に意識して過ごしていきたい。また、「八開中」と聞いたただけで、「ああ、八開中か・・・」というような悪いイメージではなく、「あの八開中!？」というようないいイメージもみんなにもってもらえるようにしたい。

●● ●●さん

自分は、人任せにしてしまうときがあるので、自分から進んで行動していきたい。